

平成 24 年度 すぎなみ大人塾（昼）コース  
個人の関心学習を深めるための自主ゼミ開き

平成 24 年 11 月 5 日（月） 10:00～12:00  
会場：セッション杉並 於

学習支援者 松田道雄  
学習支援補助者 谷原博子

谷原

みなさん、おはようございます。今日は、具体的なグループ活動を決めて頂こうと思いますが、まずはいつものミニ講座をお願いしたいと思います。本日のだがしや楽校ミニ講座は「私のだがしや楽校論」と題して斉藤さんにお話して頂きます。それでは、よろしく申し上げます。

斎藤

おはようございます。私の考えるだがしや楽校論をお伝えしたいと思います。だがしや楽校に入って、色々なことを学ばせて頂きました。ものづくりやバルーンアート、ニコニコロード商店街を歩いてみたりと、発見がたくさんありました。地域にでかけ、新しい発見をするには五感が大切だと思います。たとえば、うさぎの耳。情報をすばやくキャッチし、人の話を良く聞くことはとても大切です。とんぼの目。広い視野を持って、細部も見逃さず。アリの足をもつて、どんなところにも出かける。現場にいてみることです。そして、犬の鼻。嗅覚は記憶に関係しているそうです。赤ん坊の舌のように、繊細でニュートラルな感覚を持つ。これらの五感が、学習を豊かにするのではと思います。

もうひとつ学ばせて頂いたのは、自分の物差しです。それぞれ、いろいろな経験をして、自分の物差しを持っています。人は、自分の持っている以上のものは計れません。しかし、いつも学んでいると、物差しも長くなるように思うのです。だがしや楽校は、これらを磨く最高の場だと思います。

一見百聞でもあるけれど、一験百見にもなると思います。ご清聴どうもありがとうございました。

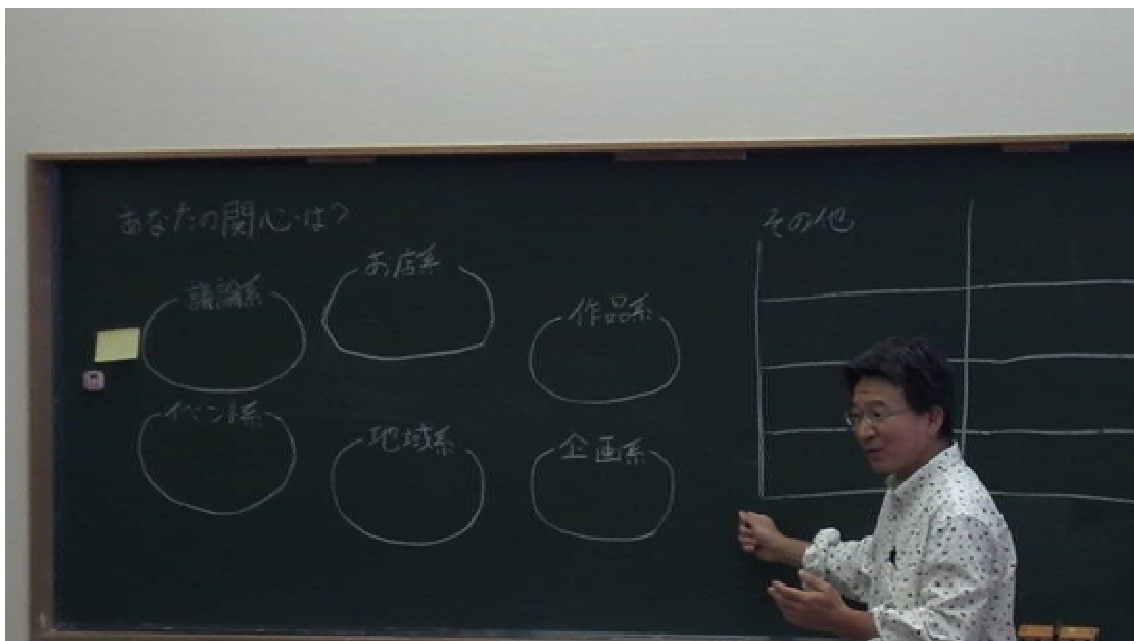
谷原

斎藤さん、ありがとうございます。このミニ講座のシステムは、とても良いですね。みなさんのお考えを伝え合えます。それでは、次回の方をご指名ください。では、ご指名を受けた方は、よろしく願いいたします。

松田

さて、今日はグループ活動について決めていけたらと思います。グループは、3人から6人程度。多くても6人と考えてください。まずは、みなさんの関心を出し合っていていただいて、話し合ってください。ポストイットをお配りしますので、ご自身の関心のあること、やりたいことを書いてみてください。カテゴリーは、「議論系」「お店系」「作品系」「イベント系」「地域系」「企画系」「その他」とあります。書けましたら、こちらの方に貼ってみてください。

ポストイットにお書きいただいている間に、さきほどのミニ講座をふりかえってみます。斎藤さんが先生なので、私は生徒という立場です。私からも、感想を伝えますね。大学の授業でもそうですが、最近では企業から、だがしや楽校の話を聞かせてくれといわれます。新しい視点を新入社員の方に学んでもらったり、仕事の中でほっと一息する講座を希望してのことかもしれません。



先日は、守破離ということをお話しました。武道の言葉のようですが、まず守は自分の姿を見ること。破は、生活からちょっと距離をとってみること。離は、一歩踏み出すこと。このように考えています。いつも働いている仕事、自分自身を見つめてみる。そして、仕事や自分を遠くから見てみる。さらに、行動してみると、新たな自分のオリジナリティに気づきます。これは、仕事だけではなくて、地域活動、グループ活動でも同じです。グループ活動では、さらに他の方の視点を学べたり、一緒に作っていく楽しさもあります。グループ活動のおもしろさは、お互いの経験、人生観があるので、お互いに学び、作っていけるところです。

今日は、グループ分けということで進めていきます。次回以降ですが、大まかに自分たちのやりたいことをまとめて頂けたらと思います。グループ活動というと、趣味のサークルと似ているかもしれませんが、でも、だがしや楽校では趣味のサークルを超えて、できるだけ他者、杉並区に還元できるような動きにしてくださいね。社会的に一歩踏み出しての行動です。座学だけではなくて、学んだことをまとめて行動してみましよう。3月に発表があるので、それを目指すのも良いですね。地域活動のポイントのひとつは、メンバー外の人をどれだけ巻き込めるのか。ものづくりならメンバー以外の方、だがしや楽校の外からも参加者を集めて作ることもできますよね。これは、今後になんかお教えしたいと思います。

それでは、みなさま、自分のやりたいことをお書きいただいて、貼ってください。いろいろやりたいことがあると思いますので、あとで変更も可能です。その他のところに、「やりたいこと探し」ということで貼って頂いてもOKですよ。

## すぎなみ学習活動六系より 活動例

### お店系

第三者に、自分みせが他者により共感してもらえるためにアドバイスをもらう。  
ハンズインカフェ形式で、見せる内容をより魅力あるものに内容づくりをする。

### 地域系

他の地域をお互い歩いて、人々が集い関係性を深めることができるような場所  
をチェックする。

地域住民に聞き取りして、杉並の地域特色と課題を探る。

### 議論系

地域コミュニティとは、どのようなことなのか議論する。

誰でもコミュニティについて談義できる場と方法を喫茶店などで試みる。

### 企画系

区内のコミュニティカフェなどの事例を探し、実際に訪問し、参加してみる。  
自分たちで考えたコミュニティづくりの案を企画書にして、具体化してみる

### 作品系

絵本などの作品化の製作に向けた作業分担を行う。

製作された作品を小学校などに配布し、広く利用されることを目指す。

### イベント系

市民による地域が活性化するイベント作りを考え、実践する。

杉並区内の既存の行事などを調査し、現状と課題をつかむ。

松田

では、みなさんが貼った内容を見てみましょう。貼った方は、どんなことをしたいのか発表してみてください。もしかしたら、共感してくれて仲間ができるかもしれません。

#### お店系

りんごのサンタを作りたいです。作ったものをクリスマスショーウィンドに飾って展示します。作品作りになるのか、お店にするのかわからないんですが、まずはココに貼ってみました。

私はバルーンアートを学びたいです。イラストも入れたマニュアルを作って、子供にもわかりやすく伝えます。普及もできるので、お店かな。

ディスプレイとか、集客に興味あるので、とりあえずお店にいれました。

私もバルーンアートを学びたいです。色んなところで教えているので、現地に行って手伝ってみたいです。小学生と一緒にやるのが学びにもなりますし、地域に還元できる学びにしていきたいです。

折り紙やバルーンなど技を学びたくて、作品系にしました。

**企画系**

コミュニティカフェの仕組みやコミュニケーションのワークショップを試してみたいです。

子育てのコミュニティカフェをして、地域に貢献したい。

いろんな方がいるので、みんなで何かができたらいいなと思って企画系にしました。

資金集めに興味があります。だがしや学校を継続するためにも資金集めも大事だと思っています。

場所を重点におきたいです。場所があれば、人がつながるし、知らない人も寄れる。そんな場所があれば良いなとおもっています。場所作りをやってみたいです。

私も場所の作り方をやりたいです。

その他

地域のことを学びたい。自己完結しないように、地域と自分の作品をつなげてみたいと思っています。ただ、まだやり方がわからないので、その他にいれてみました。

まだ私は決めていませんので、その他に。

松田

今日は、大人塾の講座の記録をして頂いている東島さんがいらっしゃるなので、少しご意見を伺ってみましょう。地域活動を実践されている方です。

東島

みなさん、はじめまして。東島と申します。地域活動を行って、10年近くになります。みなさんのお話を聞かせて頂きまして、少しだけ意見をお伝えさせて頂くと、各カテゴリーを横断する企画もできるのではと思いました。たとえば、地域について議論をして、それを企画として作品にするなどです。やってみると、いろいろ可能性があるものです。ぜひ、いろいろ試してみてください。

松田

ありがとうございます。みなさんのやりたいことを聞いてみて、グループがすでに出来そうですね。私もやりたいなと思ったグループに参加してください。異なる分野、同じ分野で集まると新しいことが生まれますので、それぞれが話し合っグループを見つけていきましょう。ゆるやかにつながったり、交流しながらカタチにしていきます。それでは、グループでわかれて話し合ってみましょう。

### グループごとの話し合いが終わった後

松田

それでは、みなさん、どんなことを話し合ったのか、どんな意見がでたのか、リーダーの方から発表して頂けませんか。短い時間でしたので、まとめる必要はありません。まずは、それぞれのグループで出たアイデアを共有してみましよう。

### コミュニティカフェグループ

8名いる大所帯です。みなさんの意見を聞いてみると、もうすこしつめて考えてみたい。調べたい。見てみたいという意見がありました。コミュニティカフェ自体もわかっていないのが、グループの現状です。実際に作るとしても、資金や運営についても、考えないとなりません。コミュニティカフェをひとつの場所ではなくて、複数の場所で行うのもありだという意見もありました。





### 絵本作りの輪グループ

イラストを描ける方がいらっしゃるので、彼女を中心に、ニコニコロード物語を作ります。前回のイベント時に、人間関係も構築されたので、まずは商店会長さんにインタビューしてみます。そして、彼女の人柄をイラストキャラクターにして、本にしていきます。商店街のストーリーがわかるような本です。この本作りをコンテンツにしたら、マップや本にして提案します。風船ばあちゃん物語も作りますよ。風船づくりのマニュアルとイラストをいれて、わかりやすくしていきます。この物語は、ものづくりをしている方を伝える役割と、ものづくりを助ける役割があります。また、だがしや楽校のメンバーのキャラクターもわかってきたので、それぞれをインタビューしてプロフィール冊子を作ります。

### ものづくりグループ

19日に早速、ハンカチブローチ作りをしようと思います。リンゴのサンタさんも作りますよ。自分たちで作って終わりではなくて、みんなに伝えあい、教えあうことで地域に返していきます。費用なのですが、どうしても実費がかかります。ですから、みんなで総額を割って公平にしたいと思います。教えてもらって、学ぶのが第一歩。学びの期間と教える期間の二段階があります。年末は、来年の干支であるヘビの押し絵を作ります。正月にも、親子で作る企画も考えています。近所、孫、子供たちに作っていき、3月に発表します。スケジュールは以上です。あとは、メンバーを募っていくことだと思います。



松田

すばらしいですね。グループで話し合っていると、いろいろなアイデアがでてくるものです。では、次回に何をすることを考えてみましょう。あるいは、ほかのグループの方の意見を聞いてみて、混ぜってみるのも新しい見え方が生まれます。

### グループごとの話し合いが終わった後

コミュニティカフェグループ

まずは、コミュニティカフェの現場をみたり、考えを深めていこうと思います。グループの名前は、まだ決めていませんが、きょうりゅうくらぶという案が出ています。

ものづくりグループ

私たちは「わづくりの会」と名前を決めました。人のつながり、和、輪っかを作ること等を含めて、「わづくり」です。作ってみたい方は、どれくらいいらっしやいますか？材料費のことや、どれくらいの分量を用意する必要があるかを考えたいので、できたら人数を事前に知っておきたいです。

絵本作りの輪グループ

私たちは、「だがしや楽校 物語」です。真ん中の を忘れないでくださいね。スケジュールは、八百屋さんのインタビュー。お店それぞれのインタビューをして写真にしてコンテンツにする。これから、出向いて企画の説明をするので、次回は3店にアンケート、インタビューを完成したいです。素材をいかしながら、まとめていきたいです。

松田

ありがとうございます。早速、動き出すグループもあるようですね。グループ活動は、地域や人にどんどん繋がっていきます。もし、サポートやアイデアが必要でしたら、私や東島さんにお聞きください。今日は、ここまでとさせていただきます。お疲れ様でした。

## 24年度すぎなみ大人塾昼コース

### 「だがしや楽校を開こう！」後半の計画案

#### 【講座の願いは、...】

自分の関心事や持ち味を探求しながら、それを活かして、他者と関わり、互助（コミュニティ原理）の関係性を身につけて、地域へ関心の目を広げ、地域社会で生き生き活動できる杉並区民になってもらうことです。

#### 【キャッチコピー風に凝縮すると、...】

「互感を磨いて、自分づくりから仲間づくり、地域づくりへ！」

\* 互感 = コミュニティの人間関係原理である「お互い様」の感覚を指す造語

#### 【講座全体の展開は、...】

前半は、受講生全員で、ニコニコロードだがしや楽校（自分と社会をつなぐ市民体験学習）共通体験！

後半は、各人の関心ある方向ごとに大学のゼミ風に、学習集団をつくって探求学習を試みていきます。

講座修了後のみなさん個々人の杉並の住民生活での活動方向性をつくる準備的実践学習です。受講後は、各人が各人の関心に応じたそれぞれの地域活動を行う中で、よりよい区民生活が送れますように！

